

# 2020年度第1回県南ブロック研修会のお知らせ

「コロナ禍の中での働き方がどう変わったか～私の職場は今～」

コロナ禍に伴い自粛制限などが行われ今、社会に様々な変化が生じています。社会福祉士が勤務する職場では、どのような影響があるのでしょうか。そして働き方や業務などどのように変化していったのでしょうか。今回、各分野から発表していただき会員の皆さんと一緒に考え今後の課題に役立てていきたいと思ひます。今年度県南ブロックでは初めての研修会ですので皆さんの参加をお待ちしております。

1. 期 日 2021年2月20日(土)18:00～(1時間程度)

2. 場 所 ZOOM 上

<シンポジスト>

行政分野 小須田 真紀 氏(下妻市役所)

\*「新しい生活様式」を意識した職場内での感染症対策と市民向けの事業展開  
～窓口業務にて気づいたこと～

障害分野 角田 純一郎 氏(社会福祉法人 尚恵学園)

\*変更を余儀なくされた支援体制、スタッフへの感染防止の啓発、Withコロナ視点での  
人材育成の在り方について

地域高齢分野 伊藤 真理子 氏(つくばみらい市地域包括支援センター)

\*コロナ禍で変化した介護保険の動向と地域包括支援センターでの相談支援や事業実施状況から  
見えてきた視点と今後に向けて

<コーディネーター>

星 茂行 氏 (ほし発達支援オフィス)

参加される方は茨城県社会福祉士会ホームページ県南ブロック研修会参加申込みフォームより2月15日(月)までにお申し込みください。折り返しZOOMのURLをお知らせいたします。



※研修会終了後に定例会を開催いたしますのでご参加ください。